

用例出典一覧 (()内は本文中で用いられた略号)

a) 小説・随筆・雑誌

- (愛と) 倉田百三 1921『愛と認識との出発』
(愛と死) 武者小路実篤 1939『愛と死』
(秋) 芥川龍之介 1923『秋』
(秋の) 円地文子 1957『秋のめざめ』
(朝霧) 永井龍男 1949『朝霧』
(厚物) 中山義秀 1938『厚物咲』
(あふ) 瀬戸内晴美 1963『あふれるもの』
(アメ) 小島信夫 1954『アメリカン・スクール』
(或る) 有島武郎 1919『或る女』
(如何) 高見順 1939『如何なる星の下に』
(芋粥) 芥川龍之助 1916『芋粥』
(厭が) 丹波文雄 1947『厭がらせの年齢』
(浮雲) 二葉亭四迷 1887『浮雲』
(家) 島崎藤村 1910『家』
(腕く) 永井荷風 1916『腕くらべ』
(生ま) 有島武郎 1918『生ま出づる悩み』
(海と) 遠藤周作 1915『海と毒薬』
(英) 濱川英男 1990『英語教育研究入門』
(江分) 山口瞳 1961『江分利満氏の優雅な生活』
(大阪) 水上瀧太郎 1925『大阪の宿』
(おと) 幸田文 1956『おとうと』
(おは) 宇野千代 1947『おはん』
(終り) 檀一雄 1948『終りの火』
(恩讐) 菊池寛 1919『恩讐の彼方』
(女が) 森鷗外 1913『女がた』
(科) DEUBEE Edward E. 編 1975『科学技術日本語入門』
(風立) 堀辰雄 1938『風立ちぬ』
(枯野) 芥川龍之介 1918『枯野抄』

- (帰郷)大仏次郎 1948『帰郷』
(紀ノ)有吉佐和子 1959『紀ノ川』
(行人)夏目漱石 1912『行人』
(銀座)武田麟太郎 1934『銀座八丁』
(銀心)田宮虎彦 1956『銀心中』
(草の)福永武彦 1954『草の花』
(グハ)竹山道雄 1963『グハウのガス室』
(雲の)阿川弘之 1955『雲の墓標』
(暗い)野間宏 1946『暗い絵』
(くれ)佐多稲子 1936『くれない』
(芸)文芸春秋編 1991『文芸春秋・短編小説館』
(黒髪)近松秋江 1922『黒髪』
(言)西田龍雄編 1986『言語学を学ぶひとのために』
(言語)大修館書店編 1984『言語』1月号
(現)大岡昇平 1972『現代小説作法』
(高野)泉鏡花 1900『高野聖』
(ここ)夏目漱石 1914『こころ』
(小銃)小島信夫 1952『小銃』
(こと)田中克彦 1981『ことばと国家』
(桜島)梅崎春生 1946『桜島』
(細雪)谷崎潤一郎 1938『細雪』
(サラ)三鬼陽之助 1969『サラリーマンタブー集』
(七爺)黄鳳姿 1941『七爺と八爺』
(主)主婦と生活社編 1992『主婦と生活』2月号
(三四)夏目漱石 1908『三四郎』
(山椒)森鷗外 1914『山椒大夫』
(三等車)佐多稲子 1950『三等車』
(三人)島崎藤村 1924『三人』
(365)北嶋広敏編 1990『365 日おもしろ事典』
(辞)岩波新書編集部編 1992『辞書を語る』

- (飼育) 大江健三郎 1958『飼育』
(じい) 森鷗外 1915『じいさんとばあさん』
(潮騒) 三島由紀夫 1954『潮騒』
(地蔵) 長与善郎 1923『地蔵の話』
(斜陽) 太宰治 1947『斜陽』
(縦走) 新田次郎 1958『縦走路』
(少年) 谷崎潤一郎 1911『少年』
(真空) 野間宏 1952『真空地帯』
(神経) 広津和郎 1916『神経病時代』
(信仰) 亀井勝一郎 1942『信仰の無償性』
(人生) 尾崎士郎 1933『人生劇場』
(深夜) 椎名麟三 1947『深夜の酒宴』
(新約) 日本聖書協会 1963『新訳聖書』
(自由の学校) 獅子文六 1950『自由の学校』
(随) 金田一春彦 1991『随筆 自然と人生』
(生活) 島木健作 1937『生活の探求』
(青銅) 長与善郎 1923『青銅の基督』
(青年) 森鷗外 1910『青年』
(静物) 庄野潤三 1960『静物』
(瀬戸) 小山祐士 1934『瀬戸内海の子供たち』
(それ) 夏目漱石 1909『それから』
(台) 古川勝三 1982『台湾の歩んだ道』
(大日) 岡本茂男 1934『大日本全史』
(滝口) 高山樗牛 1894『滝口入門』
(他人) 阿部工房 1964『他人の顔』
(多情の仏心) 里見惲 1923『多情仏心』
(ダハ) 竹山道雄 1963『ダハウのガス室』
(偷盗) 芥川龍之介 1917『偷盗』
(沈黙) 遠藤周作 1966『沈黙』
(土) 長塚節 1910『土』

- (妻) 田山花袋 1906『妻』
(天使) 中村真一郎 1957『天使の生活』
(てん) 獅子文六 1948『てんやわんや』
(闘牛) 井上靖 1949『闘牛』
(時は) 田山花袋 1916『時は過ぎてゆく』
(杜子) 芥川竜之助 1920『杜子春』
(トロッコ) 芥川竜之助 1925『トロッコ』
(謎) 石井慎二 1991『謎の島 台湾』
(波) 山本有三 1928『波』
(流れ) 幸田文 1956『流れる』
(菜穂) 堀辰雄 1941『菜穂子』
(人間) 石川達三 1956『人間の壁』
(日本語のレトリック) 中村明編 1983『日本語のレトリック』
(日本文) 家永三郎 1973『日本文化史』
(野火) 大岡昇平 1951『野火』
(伸子) 宮本百合子 1924『伸子』
(野分) 夏目漱石 1907『野分』
(パ) 山口守編 1991『バナナポート——台湾文学への招待』
(破戒) 島崎藤村 1906『破戒』
(白痴) 坂口安吾 1946『白痴』
(歯車) 芥川龍之助 1927『歯車』
(鼻) 芥川龍之助 1916『鼻』
(パニ) 開高健 1957『パニック』
(発表) 日向茂男 1985『発表する技術』
(晩夏) 堀辰雄 1940『晩夏』
(批) 梅田卓夫 1987『高校生のための批評入門』
(ひか) 永井荷風 1934『ひかげの花』
(微光) 正宗白鳥 1910『微光』
(微熱) 岸本葉子 1989『微熱の島台湾』
(火垂) 野坂昭如 1967『火垂るの墓』

- (氷壁) 井上靖 1956『氷壁』
(広場) 堀田義衛 1951『広場の孤独』
(貧乏) 川上肇 1916『貧乏物語』
(冬の) 阿部知二 1936『冬の宿』
(糞尿) 火野葦平 1937『糞尿譚』
(平凡) 二葉亭四迷 1907『平凡』
(木石) 舟橋聖一 1938『木石』
(菩提) 丹羽文雄 1955『菩提樹』
(坊ち) 夏目漱石 1907『坊ちゃん』
(真知) 野上弥生子 1930『真知子』
(木乃) 田村俊子 1913『木乃伊の口紅』
(道草) 夏目漱石 1915『道草』
(麦と) 火野葦平 1938『麦と兵隊』
(武蔵山) 山田美妙 1887『武蔵野』
(武蔵国) 国木田独步 1898『武蔵野』
(武蔵大) 大岡昇平 1950『武蔵野夫人』
(も) 磯部光雄・阿部直文 1991『ものごとのしくみ事典』
(物) 中山真彦 1988「物語と物語文——日本語とフランス語の対比」『文学56』8月号
(森と) 武田泰淳 1950『森と湖のまつり』
(山彦) 鈴木三重吉 1907『山彦』
(雪国) 川端康成 1936『雪国』
(レ) 中村明 1991『日本語レトリックの体系』
(論) 文芸春秋編 1993『日本の論点』
(若い) 石坂洋次郎 1933『若い人』
(若菜) 島崎藤村 1897『若菜集』
(吾輩) 夏目漱石 1905『吾輩は猫である』
(私の) 小林秀雄 1934『私の人生観』
(海神) 野上弥生子 1922『海神丸』
(我) PHP 研究所 1990『我以外すべて我が師なり』

b) 新聞

- (朝日)『朝日新聞』
(産業)『産業経済新聞』
(静岡)『静岡新聞』
(東京)『東京新聞』
(日経)『日本経済新聞』
(毎日)『毎日新聞』
(読売)『読売新聞』

c) 辞典

- (アン) 岩田一郎 1984 『アンカー英作文辞典』学習研究社
(会話) 島田昌治・林田遼右・ティエリ・トルード編 1985 『会話作文フランス語表現辞典』朝日出版社
(学研) 金田一春彦・池田弥三郎編 1978 『学研国語大辞典』学習研究社
(漢) 林史典・轟岡昭夫・教育技術研究所編 1987 『学習漢字のつかいかた辞典』教育社
(慣用) 阪田雪子・倉持保男 1985 『三省堂慣用句辞典』三省堂
(基礎) 国際交流基金会編 1986 『基礎日本語学習辞典(英語版)』凡人社
(形) 飛田良文・浅田秀子 1991 『現代形容詞用法辞典』東京堂出版
(現) 金川忠敏編 1983 『現代フランス語前置詞活用辞典』大修館書店
(現代) 1979 大賀正喜編 『現代フランス語名詞活用辞典』大修館書店
(高校) 山村三郎編 1983 『高校基本英作文辞典』旺文社
(国語・国) 林史典・金子博・轟岡昭夫・教育技術研究所編 1986 『国語基本用例辞典』教育社
(齋藤) 齋藤秀三郎 1983 『齋藤和英大辞典普及版』名著出版社
(サン) 小川芳男編 1990 『サンライズ和英辞典』旺文社
(小学) 近藤いねこ・高野フミ編 1986 『小学館プログレッシブ和英中辞典』小学館
(新和) 増田綱編 1982 『新和英大辞典』研究社
(日文・日) 趙順文編 1994 『日文動詞句型解析(上)(下)』台湾旺文社
(日中) 折敷瀬興編 1983 『日中辞典』岩波書店
(日本語) 小泉保・船城道雄・本田昌治・仁田義雄・塚本秀樹編 1989 『日本語基本動詞用法辞典』大修館書店

- (ニュ)山岸勝栄編 1991『ニュー・アンカー和英辞典』学習研究社
(例解)林四郎・南不二男・野元菊雄編 1984『例解新国語辞典』三省堂
(ロワ)田村毅編 1985『ロワイヤル仏和中辞典』旺文社
(和英)清水護・成田成寿編 1976『和英辞典』講談社